

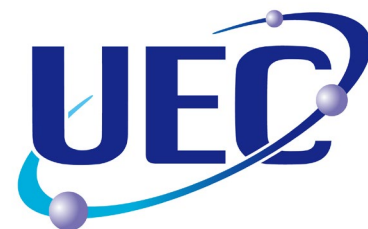
電通大のデータサイエンス教育

2024年6月1日

電気通信大学 特任教授

データアントレプレナーコンソーシアム会長

西野哲朗



➤文科省の「数理・データサイエンス・AI」プログラム認定制度

- ✓ 複数の講義からなるカリキュラムを各大学が提出し、そのカリキュラムが文科省の「モデルカリキュラム」で設定した内容を満たしていれば、大学ごとに「認定」が受けられる
 - そのカリキュラムの講義を履修して単位を取った学生に、認定されたプログラムの資格が与えられる。（「リテラシーレベル」または「応用基礎レベル」）
- ✓ 応用基礎は、「実務や研究でデータサイエンスを活用できる」レベル
 - plusはその中でも特色を持った講義を実施している大学に与えられる
 - 認定された科目を履修した学生には「バッヂ」が発行される
- ✓ 電通大は「応用基礎plus」を獲得
 - 昨年度は、国立大学では4大学のみ（北大、東北大、九大と電通大）

➤総合コミュニケーション科学

- ✓ 学域（学部）は必修。（大学院は修士の1年で一部必修。）
- ✓ 全15コマのうち8コマを使って「データサイエンス基礎」を講義
 - レベル的にはUECデータサイエンス・プログラムの「基礎レベル」

➤その他の講義

- ✓ 確率・統計（統計検定2級程度）
 - 類によって配当学期は異なるが、2年前期までに履修（必修）
- ✓ プログラミングは全員が1年後期で履修（必修）

➤データサイエンス演習

- ✓ 3年の前期。現在は選択科目だが一部の類で必修化。
 - KaggleのHomeCreditDefaultRiskなどを活用した講義

➤学域・修士課程の6年一貫教育

✓学域（I類）45名・修士（情報学専攻）20名の新プログラム

- 2023年度に修士10名程度からスタート

✓講義等の特色

- デザイン思考
- ブートキャンプ
- インターンシップ（学域3年：国内、修士1年：海外）

✓修了時のレベル目標

- 学域：エキスパートレベル=棟梁レベル
- 修士：エキスパートのさらに上=業界を代表するレベル

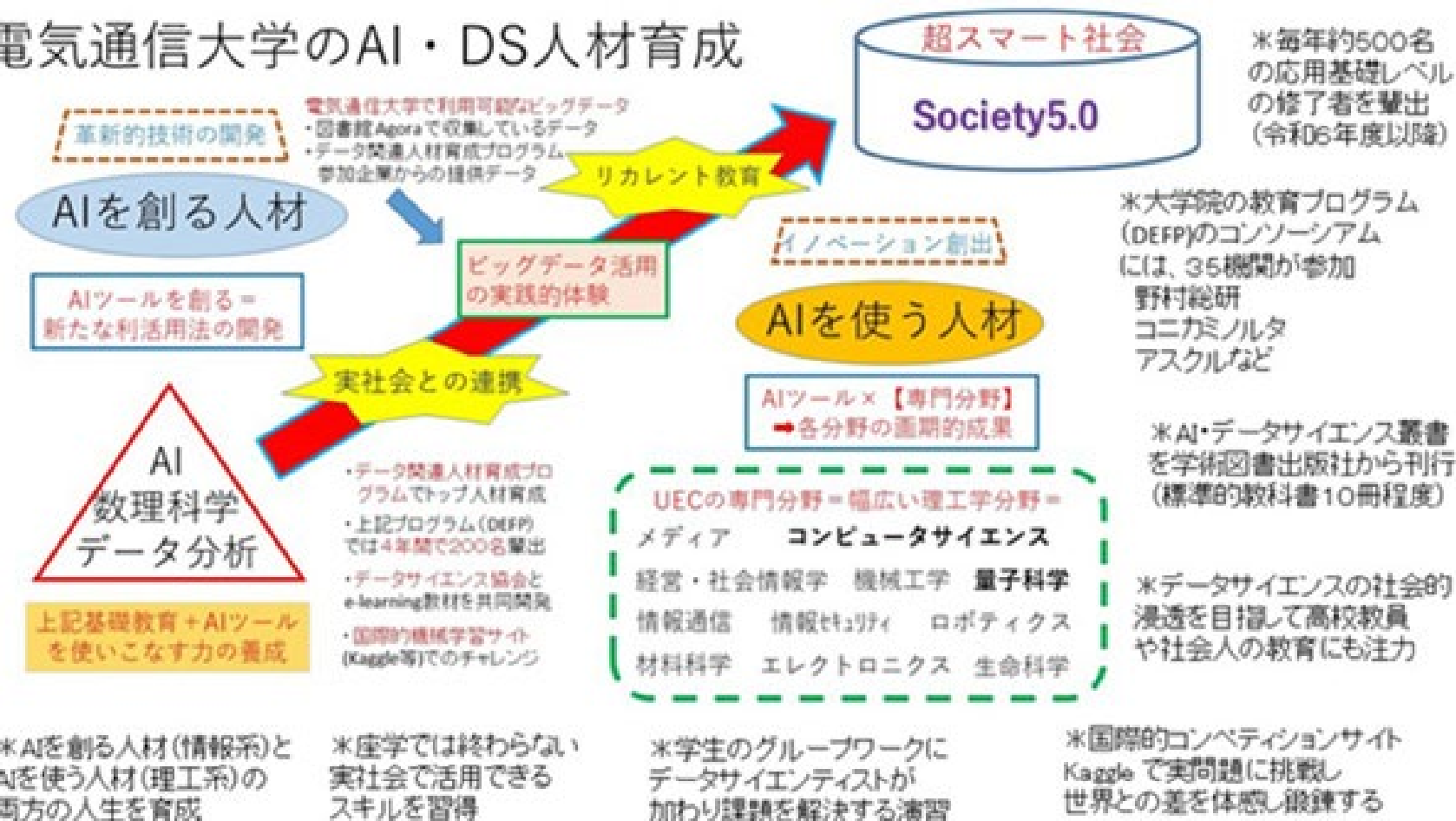
→今後想定される文科省の「数理・データサイエンス・AI」プログラム認定制度での「エキスパートレベル」に十分に対応できることを目指す

電気通信大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

プログラム名称：実践型UECデータサイエンティスト養成プログラム

取組概要：実データを活用して社会的実課題を解決するための、応用基礎レベルの実践的な数理・AI・データサイエンス教育を、企業のデータサイエンティストと共同で実施する。さらに、本プログラムで作成した教科書や e-learning 教材を広く普及させていく。また、サイバーセキュリティ推進校として学内外の教育普及に取り組んでいく。

電気通信大学のAI・DS人材育成



参画機関の皆様へのお願い

➤2025年度以降について

✓ 2025年度以降も引き続き、ぜひ、ご協力ください

➤講義作成・講師業務へのご協力

✓ 具体的な講義におけるご依頼

➤データと課題のご提供

✓ 電通大内の講義での公開・活用のためのデータと課題をご提供ください。

➤インターン・海外インターン受け入れのお願い

✓ 学域生の国内受け入れ

✓ 修士1年の海外受け入れ：ご紹介も歓迎。

本日も、宜しくお願い致します。

